

---

25.5月【知っているると便利な機能ご紹介】

オリジナルモデル設定とモデル比較について

---



こんにちは！日本ファブテック KAPシステム部です 😊

5月に入り、一気に暖かくなってまいりました。

夏のような気温の日も増えてきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

今月は何ととってもGWでしたね 😊！

普段は行くことのできない遠方に足を延ばした方、家でまったりと過ごした方もいらっしゃるかと思います。

また「こどもの日」には街中で鯉のぼりが見られたのではないのでしょうか。

「こどもの日」は「**こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する**」という意味が込められています。

こどもの個性や尊厳を尊重し、健康に育つようにサポートする大切な日です。

さらに文章の最後に”**母に感謝する**”とあるようにこどもの日には母に感謝するという意味もあるそうです 🧑

また5月11日に母の日もある為、この機会に感謝の気持ちを伝えてみるのも

良いかもしれません♡

連休明けの初日ですが、無理せず元気に仕事に取り掛かりましょう！

本日は知っていると便利な機能をご紹介します。

## 【知っていると便利な機能】 オリジナルモデル設定とモデル比較について

この機能はモデル作成したデータを「オリジナルモデル」として設定後、変更修正を行ってモデル作成したデータとの比較を行う機能です。

ピースマークはモデル作成を行うごとに条件に従い新規に割り振られるため変更対応後は、以前のピースマークとは異なるピースマークが割り振られる場合があります。

比較処理を行うことで、変更修正後のモデルで以前のピース形状と変更がない（外周図形が同じ）場合は、オリジナルモデルのピースマークを引き継ぐことができます。

※工区の変更はピースマーク自体が変わってしまうのでオリジナルモデルを引き継ぐことはできません。

### ●処理方法

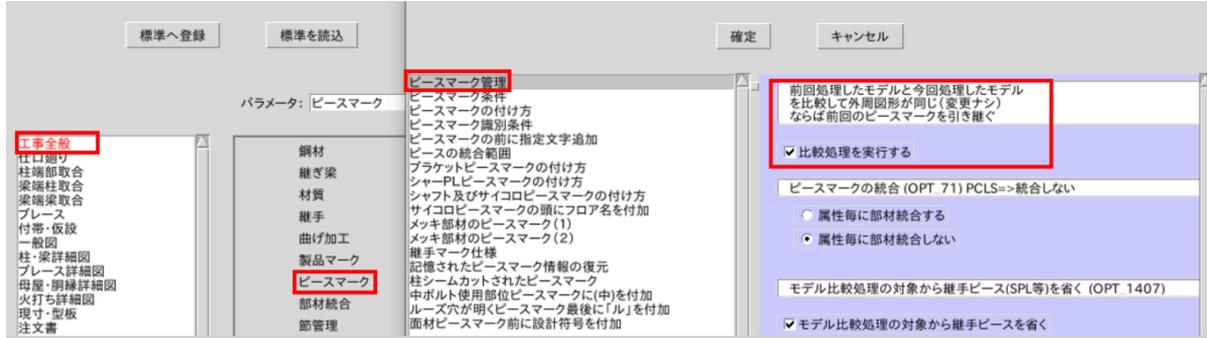
- ①比較元オリジナルモデルのデータにて、モデル作成を行ったうえで  
KAPツールよりモデル→オリジナルモデル設定を選択します。



②変更修正後のデータにて、モデル作成を行ったうえで比較処理の  
パラメータを入力します。

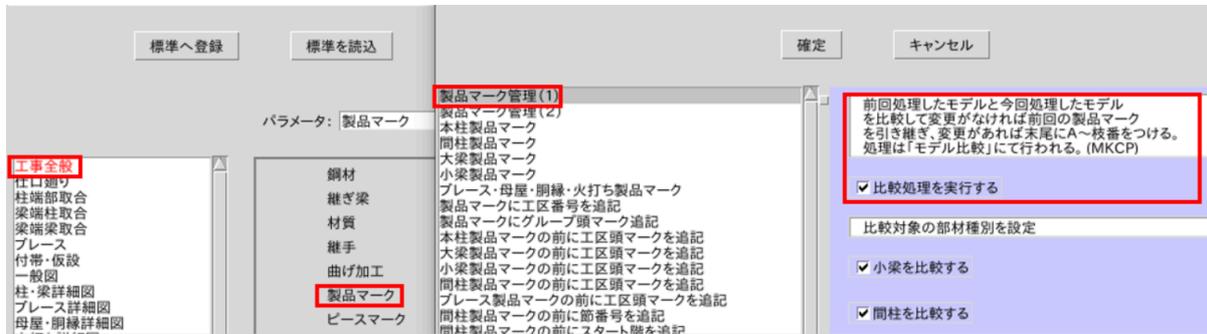
・ピースマークの比較処理を行う場合

工事全般→ピースマーク→ピースマークの管理→比較処理を実行する



・製品マークの比較処理を行う場合

工事全般→製品マーク→製品マーク管理（1）→比較処理

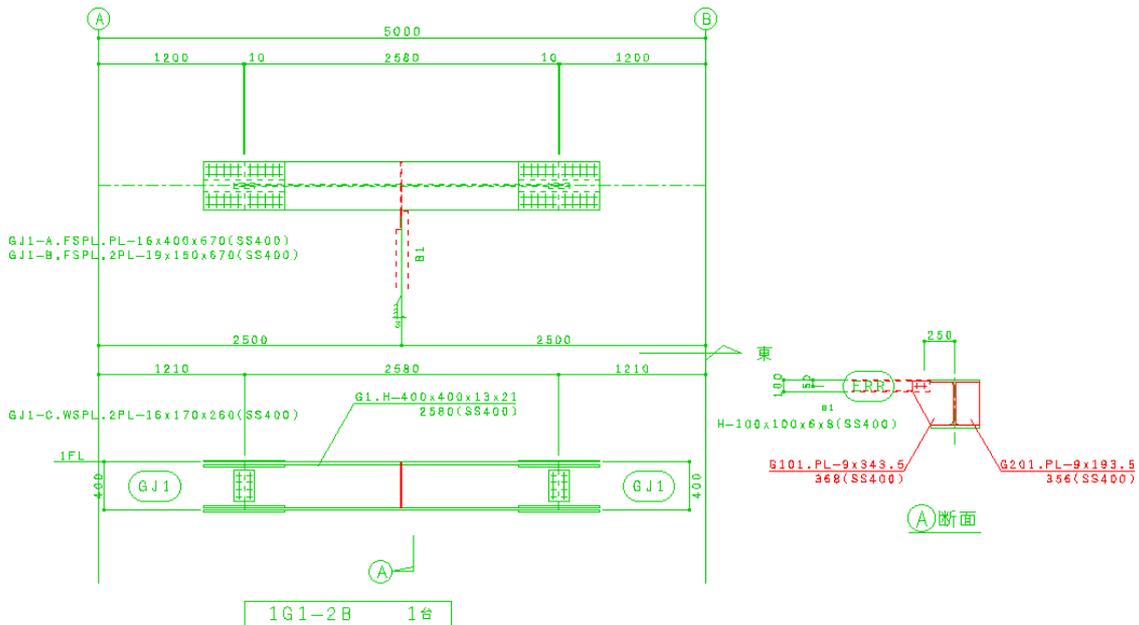


・詳細図でピース形状が変更された箇所の色を付けたい場合

柱・梁詳細図→詳細図共通項目→変更ピースカラー→変更したい色に  
チェックをつける



例：変更箇所に色が付いた詳細図



### ③KAPツールより、モデル→モデル比較

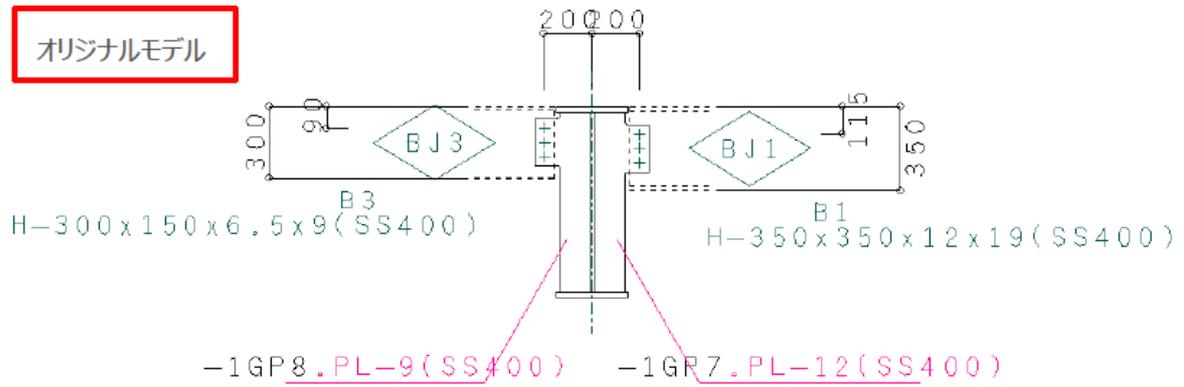
比較処理をするモデルを選択し確定するとモデル作成処理と同様のウィンドウが開き処理が流れます。



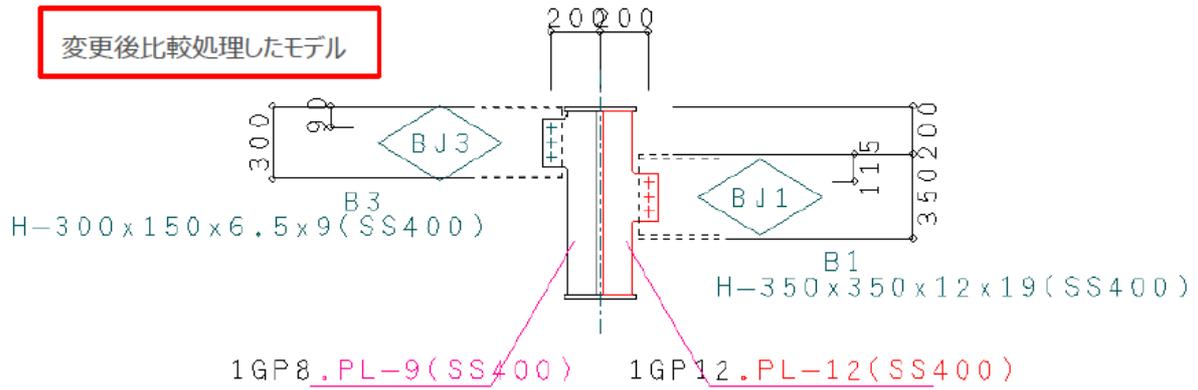
処理が完了すると下記のようになります。

例：梁レベルの変更があった場合の断面図

オリジナルモデル



変更後比較処理したモデル



ピース形状（外周図形）に変更がある場合は、変更ピースカラーで設定した色で出力され、新しいピースマークが振られます。  
ピース形状（外周図形）に変更のない部材は、同じピースマークが振られます。

